

## 募集要項

### ●受講対象者

食品関連事業者全般、輸出関連ご担当者様  
(加工を伴わない農林水産物、外食産業は含みません)  
食品関連事業者以外や、コンサルタント業の方  
(コンサルタントに関わると判断した場合も含め)は  
お断りする場合がございます。

### ●受講料

1. 初級編：9,000円(税別)／回
2. 中級編：150,000円(税別)全3回出席を前提。
3. 全回申込：150,000円(税別)※18,000円(初級編分)割引

## ASEAN進出・輸出セミナー受講申込書

↑ 日本食糧新聞社へ FAXでお申込みの方。 **FAX 03-3537-1071** ↑

【受講までの流れ】 ①お申込み → ②受付 → ③請求書送付 → ④お振込み → ⑤当日参加

- 1) ご希望の開催日程に  をご記入ください
- 2) 受付後、請求書を添付します。銀行振込手数料は貴社にてご負担ください

初級編1	2020年11月6日	<input type="checkbox"/>	9,000円(税別)
初級編2	2020年11月13日	<input type="checkbox"/>	9,000円(税別)
中級編(全3回)	2020年12月4日、18日 2021年1月18日	<input type="checkbox"/>	150,000円(税別)
所在地	〒 都・道・府・県		
E-mail			
TEL			
ふりがな			
氏名			
所属部署名			
役職			

※個人情報の取扱いについて：お申込み時にいただいた個人情報は、当該業務及び当社からのご案内を目的とする以外には利用しません。

### キャンセル規定

**第1条(セミナーのキャンセル)**  
事務局(以降甲と記載)はアセアン進出・輸出セミナー(以後、当該セミナーと記載)の開催に向けて最大限の努力をしますが、不可抗力及びやむを得ない理由と判断した場合に限り、当該セミナーの開催をキャンセルし、申込を解除できる権利を有するものとします。

**第2条(最少催行人数に満たない場合のキャンセル)**  
当該セミナーに最少催行人数を設定します。開催予定15日前までに、初級編30名、中級編15名に申込者(以降乙と記載)が満たない場合には、甲は当該セミナーの開催をキャンセルします。甲は乙に、申込の解除を伝えると共に、次回開催の案内をします。甲は申込の解除によって、乙が受ける損害・間接損害を賠償する責に任じないものとします。

**第3条(社会的理由によるキャンセル)**  
当該セミナーの開催決定後(開催15日前までに乙が最少催行人数に達した場合)に、原子力危険、放射能危険、戦争、地震、火山の噴火、津波、火災、悪天候、疾病の流行、政治もしくは経済の混乱、公権力の行使等(以上、社会的理由とする)の理由により、甲に

より当該セミナーの開催がキャンセルされ、乙の申込の解除がされたものであるときは、甲は乙に対して受講料返還の義務を負わないほか、申込の解除によって乙が受ける損害・間接損害を賠償する責に任じないものとします。

**第4条(事務局理由によるキャンセル・中止)**  
当該セミナーの開催決定後に、甲側の理由(講師・事務局員等の体調不良、不慮の事故による怪我等)により、当該セミナーの開催がキャンセルされた際は、甲は乙に次回開催を案内すると共に、希望者には100%返金を行います。

**第5条(申込者理由によるキャンセル・中止)**  
当該セミナーの開催決定後に、乙の如何なる理由による申込の解除があった際は、甲は乙に対して受講料返還の義務を負わないものとします。ただし、甲は乙に対し、乙の代理で受講をする者の申請を認めることとします。

以上

## 新規企画

# アセアン進出・輸出セミナー

## 20年代への挑戦・グローバル化時代の「現地進出・食品輸出戦略」を考える

### 講義全体を通して

1. ASEAN各国の市場の現状と展望を知ることができます。
2. 農林水産省、JETRO、JICA、金融機関が提供する支援情報を得られます。
3. 先行企業の事例から、輸出・現地進出の際のポイント、注意点を学べます。
4. 自社の商品を分析し、進出する妥当な国を知ることができます。
5. 各国に拠点を置くコーディネーターから、現地の売れ筋商品、日本と現地の商習慣の違い、流通経路、販売チャネル、マーケティング戦略等の情報を得られます。
6. 貿易取引の流れ・条件、輸出の実務、関税制度等について学べます。
7. 現地事情に明るい金融機関から、資金計画、為替リスク等を学べます。
8. 法律事務所から、各国で対応すべき法規制、コンプライアンス、知的財産等を学べます。
9. 各国大使館とつながれます。

### 〈初級編〉定員：100名

会場……オンラインにて開催

- ①……11月6日(金)
- ②……11月13日(金)

### 〈中級編〉定員：50名

会場……日本食糧新聞社・食情報館

- ①……12月4日(金)
- ②……12月18日(金)
- ③……1月18日(月)

申込方法 下記WEBページか本紙申込用紙にて、お申し込み下さい

初級編1  
WEB  
申込み



初級編2  
WEB  
申込み



中級編  
WEB  
申込み



初級編1 <https://nissyoku.gigacast.tv/Live/Site/ARaLTr>  
初級編2 <https://nissyoku.gigacast.tv/Live/Site/A3Qxpd>  
中級編 [http://info.nissyoku.co.jp/modules/form\\_seminar/](http://info.nissyoku.co.jp/modules/form_seminar/)

お問い合わせ

日本食糧新聞社事業本部  
(担当：阿久津)

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-14-4 ヤブ原ビル7階  
TEL: 03-3537-1310 FAX: 03-3537-1071 E-mail: akutsu-h@nissyoku.co.jp

新規企画 **アセアン進出・輸出セミナー**

20年代への挑戦・グローバル化時代の「現地進出・食品輸出戦略」を考える

**カリキュラム概要**

**セミナー実施の背景について**

**①法律の改正**

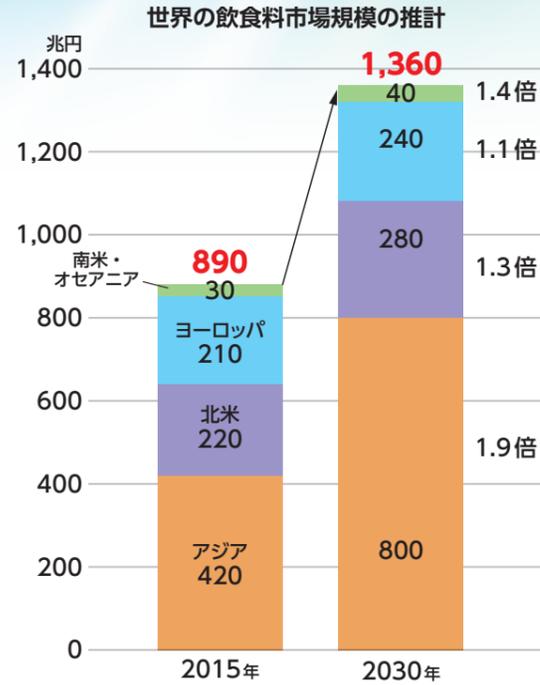
「農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律」(令和元年法律第57号)が成立し、令和元年11月27日に公布、令和2年4月1日に施行済みです。日本で生産された農林水産物・食品の輸出の促進を図るため、農林水産物・食品輸出本部を設置し、輸出に取り組む事業者の支援等を行うことにより、農林水産業・食品産業の持続的な発展に寄与することを目的としています。

**②輸出への公的支援拡大**

令和2年4月1日から、輸出事業計画を作成して農林水産大臣による認定を受けることで、日本政策金融公庫による融資等の支援が受けられるようになりました。また、補助事業も受けやすくなりました。

**③飲食市場規模の拡大**

世界の飲食料市場規模は、2030年には1,360兆円となり、2015年の890兆円の1.5倍に拡大すると見込まれています。地域別に見ると、人口と1人当たりGDPの伸びが大きいアジアは、420兆円から800兆円と1.9倍に大幅に増加すると見込まれています。



(出典：農林水産政策研究所「世界の飲食料市場規模の推計」2019年3月)

**セミナー初級編**

**1. 日本の食品輸出政策と各国市場及び展望 1 [11月6日]**

時間	講義内容	講師
13:00-13:50	【講義】農林水産物・食品の輸出促進対策 ～農林水産物及び食品の輸出の促進に関する法律の概要～ (※令和2年4月1日施行)	農林水産省食料産業局 輸出先国規制対策課 課長 伊藤 優志 氏
13:50-14:50	【講義】各国市場及び展望 1：メコン地域圏 カンボジア、ラオス、ミャンマー、タイ、ベトナム	日本アセアンセンター 貿易投資クラスター事業統括長代理 兼クラスター長 石田 靖 氏
15:00-16:00	【講義】進出企業による先行事例の紹介 マリンフードの海外輸出の現状～ASEAN各国を対象に～	マリンフード株式会社 営業本部 販売開発室 国際課 課長 松本 智行 氏

**セミナー初級編**

**2. 日本の食品輸出政策と各国市場及び展望 2 [11月13日]**

時間	講義内容	講師
13:00-13:50	【講義】食品輸出にチャレンジ ～輸出のステップと商談における成功のヒント～ ●食品輸出の成功に向けたマイルストーン、商談の際の必需品、 売り込み・提案時のポイント、オンライン商談のポイント	JETRO (日本貿易振興機構) 農林水産・食品輸出相談窓口 アドバイザー 田崎 顕一 氏
13:50-14:50	【講義】各国市場及び展望 2：BIMPS圏 ブルネイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、シンガポール	日本アセアンセンター 貿易投資クラスター事業統括長代理 兼クラスター長 石田 靖 氏
15:00-16:00	【講義】進出企業による先行事例の紹介 ホクトのマレーシア事業展開～進出計画策定から現在まで～ ●マレーシアの特徴、進出国選定の判断、立上げ時の苦労、販売・ 生産面の取組み、人材育成	ホクト株式会社 マーケティング 担当者 (市場開拓室室長) 生産担当者 (マレーシア 工場長)

**セミナー中級編**

**3. 進出・輸出へ向けた準備 [12月4日]**

時間	講義内容	講師
10:00-11:00	【講義】事業戦略明確化 ●計画段階で実施すべき事、どの国へ進出を考え、どの ステップにいるか、進出・輸出に向けた作業シートの確認	メイン講師/ファシリテーター 専修大学経営学部 教授 目黒 良門 氏
11:00-13:00	【講義】事業戦略明確化 ●小売から見たASEANで人気の日本食品 ●こんな商品が売れる！現地ヒット商品	イオン株式会社 人事管理担当付 アセアン人材開発部長 鷺澤 忍 氏 (前イオン(株)アセアン事業責任者、前イオンマレーシア代表 取締役社長、前イオンカンボジア代表取締役社長)
14:00-15:00	【GW】事業戦略明確化に向けたグループワーク	専修大学経営学部 教授 目黒 良門 氏
15:15-16:15	【講義】進出・輸出に向けた様々な支援 JICA：ODAを活用した民間企業の海外展開 ～ASEAN諸国におけるJICAの支援事業例～ UOB：本邦企業様のASEAN進出及びビジネス拡大のサポ ートについて～地場金融機関ならではのサポート～	JICA (国際協力機構) 経済開発部 企画役 小林 健一郎 氏 ユナイテッド・オーバーシーズ銀行(UOB) 東京支店外国直接投資アドバイザー 税所 秀仁 氏

**セミナー中級編**

**4. 各国市場状況、貿易実務等 [12月18日]**

時間	講義内容	講師
11:00-12:00	【オンライン講義】戦略立案 ●各国の市場状況、販売チャネル、マーケティング戦略、 ブランディング推進、規制・認証の事前チェック、輸 出先国の輸入規制等 ※参加者は希望国に分かれ、輸出相談サービスを行う各 国コーディネーター (マレーシア、シンガポール、タイ、 ベトナム)からオンライン講座を受講	マレーシア・コーディネーター ASIA INFONET (M) SDN BHD 田辺 太嘉昭 氏 シンガポール・コーディネーター LINK & SUPPORT Consulting Services Pte. Ltd. 大塚 嘉一 氏 タイ・コーディネーター Mediator Co., Ltd. ガンタートン・ワンナワス 氏 ベトナム・コーディネーター ISSHO ASIA COMPANY LIMITED 菊川 昌彦 氏
13:00-13:30	【講義】前回のグループワークの振り返り	専修大学経営学部 教授 目黒 良門 氏
13:30-15:00	【GW】 ●国毎の戦略をグループワークでブラッシュアップ ●グループ毎に検討と発表	専修大学経営学部 教授 目黒 良門 氏
15:15-17:30	【講義・実習】貿易実務の基礎 ●国内取引との違い、想定されるリスク、貿易取引の流れと 条件(契約書、インコタームズ、貨物の輸送方法、保険、決 済手段など)、輸出の実務、関税制度、困った時の相談窓口	JETRO (日本貿易振興機構) 貿易投資相談課 ASEAN・貿易実務担当 川崎 楽区 氏
17:30-	懇親会	

**セミナー中級編**

**5. 進出・輸出戦略の策定 [1月18日]**

時間	講義内容	講師
10:00-10:40	【講義】戦略立案 ●ASEANにおける、資金計画及び為替リスクヘッジについて ～進出国毎の特色への対応等～	ユナイテッド・オーバーシーズ銀行(UOB) 東京支店外国直接投資アドバイザー 税所 秀仁 氏
10:50-12:20	【講義】戦略立案 ①製品輸出に関する各国の法規制・コンプライアンス対応 ②商社・代理店等との契約実務の注意点 ③輸出取引における国内外での知的財産権保護のポイント ④その他法律事務所の活用方法	西村あさひ法律事務所 アグリ・フードリーガルプラクティスチーム 弁護士 杉山 泰成 氏、辻本 直規 氏、片桐 秀樹 氏
13:20-15:20	【講義】各国大使館等からのご案内 ●現地の食事情 ●事業パートナー、輸出代理店、現地進出事例の紹介など ●その他、各国大使館の提供するサービスの説明など ※内容は各機関によって異なります	インドネシア共和国大使館 アリフ・ウィビソノ 商務部長 マレーシア貿易開発公社(MATRADE) ニックマン・ラファイ・モハマッド・サハール 所長 シンガポール企業庁 東京事務所 シニアマネージャー 関望 氏 タイ王国大使館工業部 パウオン・サッタヤウティボン 公使参事官
15:30-16:30	【講義】セミナー全体の総括	専修大学経営学部 教授 目黒 良門 氏

※講義内容・講師は変更の可能性もあります。